



黒須田だより

1月号

横浜市立黒須田小学校 学校だより

令和5年12月22日

学年の様子など、ホームページもごらんください。 <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kurosuda/>



「新しい学び」

校長 平岡 仁樹

2023年の黒須田小学校では、修学旅行をはじめとする各学年の宿泊体験学習や校外学習、半日開催となって2回目の運動会など、様々な「行事」を実施することができました。また、「黒トラ」を軸にあらゆる教科学習の中で行った「体験を伴った問題解決学習」を進め、子どもたちの興味関心をもとに多種多様な学びを展開することができました。どの学習活動においても、本校の教育目標である「えがおいっぱい げんきいっぱい ひらめきいっぱい かがやく子ども」の育成を目指して取り組んでまいりましたが、コロナ禍を経て、過去踏襲ではなく、常に「新しい学び」が実践されるよう企画・検討を重ね、実践してきました。

また、横浜市では、昨今の加速度的な児童の多様化・個性化を踏まえて「誰ひとり取り残さない教育の実現」を目指しており、その実現に求められる「質の高い学び」と「持続可能な学校」の両立を目指した「新しい学び」の取り組みが市内の各校で進められています。

あざみ野第二小学校や荏子田小学校の先行実践の結果を踏まえて、あざみ野第一小学校とも連携を図りながら、本校でも令和6年度に向けて「新しい学び」について検討してまいりました。その「新しい学び」について主な変更点をお知らせします。

①「20分間の朝学習や午後モジュール」の導入

基礎基本の定着や個別の課題に取り組む時間＝個別最適な学びの実現を目指します。

②授業の時間を1コマ45分から「1コマ40分」に

子どもの集中力が継続することによる質の高い学びの実現を目指します。

③午前中の授業数を4時間から「5時間」に

柔軟な学習計画の設定が可能になる→探究的・協働的な学びの充実を目指します。

これらの取り組みを進めるために、日課表を大きく変え、下校時刻を30分から40分程度早くすることを予定しています。同時に、学校職員の働き方の改善も行っています。ご承知おきください。保護者の皆様への詳細な説明は、2月上旬から学校YouTubeを活用した説明動画配信を行う予定です。

子どもたちの「えがお」と「げんき」と「ひらめき」が「いっぱい」で、一人ひとりが「かがやく」ことのできる学校となることを目指して、保護者・地域の方々のご理解をいただきながら「新しい学び」を進めていきたいと思っております。

最後になりましたが、今年一年間、本校教育活動にたくさんのご協力をいただきましたこと、感謝申し上げます。2024年も、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

どうぞ良い年をお迎えください。